

水と緑のふるさとぎょうだ再生計画

都道府県名	埼玉県	
作成主体名	行田市	
区域の範囲	行田市の全域	

地域再生計画の概要

行田市は、埼玉県名発祥の地ともいわれ、「さきたま古墳群」、「忍城址・水城公園」、「古代蓮の里」などの歴史ある水と緑の豊かな公園施設を有している。また、利根川と荒川に挟まれ、その支流である多くの河川や用水路が市内を流れ、水田とともに田園風景を形成しているが、近年は生活雑排水による水環境への影響が懸念されている。そこで、河川水質の改善を図るため、污水处理施設整備交付金を活用し、公共下水道の整備及び浄化槽の設置を進め、地域の実情に応じて効果的な自然・生活環境の改善を図るとともに、市民や事業者との協働により、本市の資源である豊かな水と緑を将来に残すため、各種の環境保全・育成活動にも取り組むことで地域の活性化を図る。

適用される支援措置

- ・ 污水处理施設整備交付金



市民の憩いの場「水城公園」、園内「あおいの池」に咲くホテイアオイと投げ込み風景



41種類の花蓮が咲く古代蓮の里とボランテアにより園内に放流されたヘイケボタル